

## 3月の植物

### コブシ (モクレン科)

学名 : *Magnolia Kobus* DC.

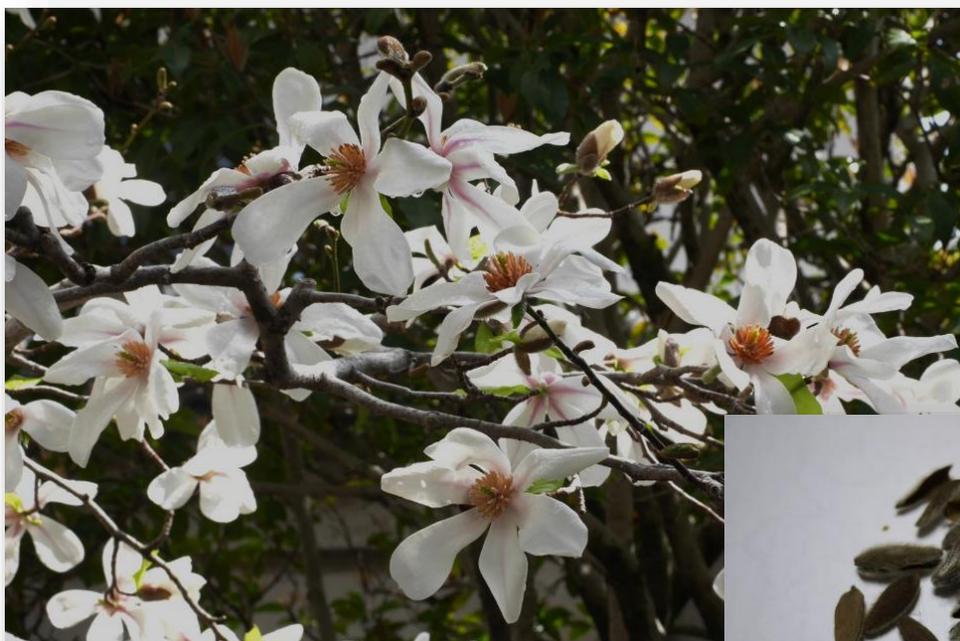
コブシと言えば千昌夫さんの北国の春の歌「コブシ咲くあの丘、北国の…」が思い出される。長く厳しい雪国の冬が終わりにつれ、周辺の山々に春を告げるコブシの花が咲いている北国の山村の情景が目には浮かぶ。この歌は中国でも非常に人気があり、何度か中国に出かけた際にも至る所でカラオケで歌われていた。歌詞は中国語に変わっていたが、この歌を聞いた時に中国人も遠い自分のふるさとを思う心は日本人と同じだと感じた。

十数年前の3月末、近くの金立山の近くを車で走っていた時、山の中腹にたくさんの白い花が咲いているのに気づいた。さっそく、車で途中まで登って見たが花の位置が高くて正確に植物名が確認できないまま、それ以来、かつてにコブシの花だと思い込んでいた。ところが、昨年、ふと馬場先生編纂の佐賀県植物目録(1981)を見たところ、金立山のはタムシバで、コブシは県内には稀との記載があった。コブシは花の付け根に1枚の若葉がつくことでタムシバとは容易に区別がつくことから、その時、是が非でも若葉の存在を確認しなかったのが今でも大いに悔やまれる。

2月、3月のスギ花粉、3月末からはヒノキ花粉飛散による花粉症の人が多くみられる。この花粉症の治療によく用いられる生薬がコブシやタムシバのつぼみ「辛夷(しんい)」で、抗アレルギー作用があることからいくつかの漢方処方に配合されている。

ちなみに、コブシの名は長楕円形の果実がデコボコの瘤のある姿が拳を連想させることからつけられた。

(文責 : 野中源一郎)



コブシ (佐賀市 2018.3)



しん い  
辛 夷